

新産業の創出や地域経済の活性化を図る創業支援

担当 産業支援課 創業支援担当
内線 3908

1 目的

起業家や起業希望者、ベンチャー企業などに対する創業の支援を行うことにより、新産業の創出や地域経済の活性化を促進する。

2 事業内容

対象事業

(1) 渋沢栄一創業プロジェクトの推進（予算額 22,882千円）

ア ㊦社会課題の解決につながる創業支援

社会的インパクトを与える新たなサービスの開発等で社会課題（※）の解決を目指す起業希望者に対して、ビジネスマッチングや資金調達などについての伴走型の支援と創業に係る経費に対し、助成（上限100万円、補助率1/2）することで、創業の促進とともに、成長の加速化を図る。

※ 社会課題：過疎や高齢化、子育て、雇用機会の減少等の地域社会に関する問題、地球温暖化や生物多様性維持等の地球環境に関する問題など

イ 「(仮称)渋沢栄一起業家サロン」検討事業

ベンチャー企業とイノベーション促進に取り組む多種多様なヒト・事業・組織が交流し、マッチングが生まれる場を検討する。

(2) ㊦オンラインを活用した創業支援（予算額 5,247千円）

オンライン上での創業支援を充実させるため、ホームページの改修や相談データベースのクラウド化など新システムを構築するとともに、オンラインセミナーが実施できるよう所要の整備を行い、利用者の利便性の向上を図る。

(3) 起業支援金による支援（予算額 50,226千円）

人口減少が著しい地域での創業を促進し、地域の担い手不足の解消やにぎわい創出を図るため、地方創生推進交付金を活用して、県内9市町村で起業する者に対し、助成する（上限200万円、補助率1/2）。

【対象地域】 過疎法・山村振興法の指定区域が含まれる9市町村（秩父市、飯能市、本庄市、ときがわ町、横瀬町、皆野町、小鹿野町、東秩父村、神川町）

3 予算額 78,355千円